



vol.23

かんごしょうきぼたきのうがたきょたくかいご

看護小規模多機能型居宅介護

トナカイハウス

10月1日(木) 新規開設



このたび、改修工事を進めておりましたサンタハウス弘前1号館ですが、新事業所「看護小規模多機能型居宅介護『トナカイハウス』」へと生まれ変わり、令和2年10月1日（木）開設いたしました。

開設に先立ち、建物全体を清め祓う竣工修祓式が9月23日（水）に行われ、下山保則理事長はじめ役員、施工設計業者、トナカイハウス職員らが出席し、建物完成を祝いました。また、9月24日（木）からは内覧会も実施され、地域の方々へお披露目されるとともに、事業の周知がなされました。事業詳細については次頁をご覧ください。

竣工修祓式の様子



見学・ご相談は随時承ります。

登録定員

29名 通い定員 18名 / 日
宿泊定員 9名 / 日

対象者

弘前市に住民登録がある方
要介護1～5

連絡先

〒036-8311
弘前市大字大川字中桜川18番地10
TEL 0172-95-3122
FAX 0172-95-3673
(担当／宮川)

看護小規模多機能型居宅介護とは…



居室付帯設備

ベッド、床頭台、エアコン、ナースコール

共用設備

ホール、キッチン、車いす対応トイレ、洗面化粧台、浴室、相談室



「通い」「泊まり」「訪問看護」「訪問介護」の4つのサービスを1つの施設で提供します。住み慣れた地域で最期まで暮らしたいと願う方を支援する、トータルケアの事業所です。



利用料は月定額制

※各種加算、宿泊費、食事代等は別途請求。

介護度に応じた月定額制で、利用回数に左右されない安心の料金体系。

基本料金の御案内

※1割負担の場合(一ヶ月の定額料金)

要介護度 1	12,401円
要介護度 2	17,352円
要介護度 3	24,392円
要介護度 4	27,665円
要介護度 5	31,293円



顔なじみの職員が対応

いつも同じ職員が対応するので認知症の方、医療ニーズの高い方も安心。



急なサービス変更に対応

専属のケアマネジャーが4つのサービスを柔軟に組み合わせ、一人ひとりに合わせたプランを作成します。その日の体調に合わせた外出や急な泊まりなどにも対応します。

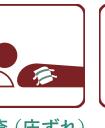


※より素早く利用者様の状況を把握し必要に応じてプラン変更を行わなければいけないため、現在のケアマネジャーではなく、トナカイハウスのケアマネジャーと交代していくことになります。



看護サービスの提供

対応可能な医療処置



各事業所の敬老会

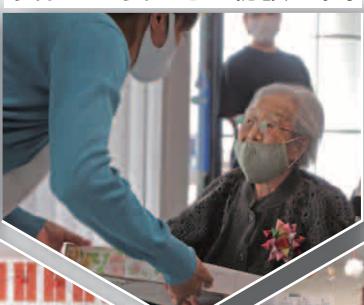
介護老人保健施設 サンタハウス弘前

各ユニットで敬老会を開催。
長寿の贈り物をしました。



デイサービスセンター きらら弘前

最長寿106歳。きららで
笑うのが長生きの秘訣です。



通所リハビリテーション サンタハウス弘前

卒寿をお祝いし、職員の劇
「桃太郎」を楽しみました。



小規模多機能型居宅介護 きらら弘前

園児からのビデオレターや
職員の踊りを楽しみました。



グループホーム サンタの家2階

「笑」をテーマにマジック
や歌を披露し楽しみました。



グループホーム サンタの家3階

職員と一緒にボーリング
大会で楽しみました。



老人福祉センター 瑞風園

瑞風園カラオケサークルが
自慢ののどを披露しました。

帰郷支援の取組、A T Vで放映

サンタハウス弘前では平成23年の東日本大震災以来、被災地支援を行っており、地元施設に入所が難しい高齢者を受け入れてきました。現在も、長期間地元に戻れずサンタハウス弘前で暮らす方が約60名いることから、平成30年度より、帰郷希望者と地元施設をマッチングする「帰郷支援事業」を開始。一人でも多くの方の帰郷希望を叶えようと活動しています。

動画資料作成とリモート面談



リモート面談の様子

今まで遠方のため入居前の本人調査実施が困難でした。そこでKさんの生活の様子を撮影した動画資料を作成し、受入予定先の特別養護老人ホーム「百年の里」（社会福祉法人 成仁会）に見ていただいた上で、リモートによる面談を実施することにしました。リモート面談は初の試みです。画面越しにKさんの様子を直接聞き取っていただきました。



令和2年9月10日（木）、ATV「わっち!! ニュース」にて、サンタハウス弘前に入居しているKさんが岩手県大船渡市へ帰郷するまでのことが特集で取り上げられ、多くの方より反響をいただきました。

帰郷～大船渡市「百年の里」へ



見送りの職員と旦那さん



放映画面 / テラス越しに面会する様子

動画資料とリモート面談によって帰郷が決まったKさん。出発日の朝、旦那さんが迎えに来られ、サンタハウス弘前の福祉車両と並走しお帰りになりました。「百年の里」では娘さんご家族をはじめ多くの職員が帰郷を待ちわびていました。入居後も面会は制限されますが、テラス越しにお孫さんと顔を合わせ、3年ぶりに家族が揃ったことを喜びました。

※プライバシーに配慮し、写真及び放映画面にはぼかしが入っています。

藤崎小学校へ講師派遣

9月18日（金）、「令和2年度福祉の仕事“あれこれ”出前講座」（主催／青森県社会福祉協議会、青森県福祉人材センター）が藤崎町立藤崎小学校で開催され、講師として、柳田一男室長（職員総合教育研修室）と溝江三那子部門管理責任者（通所リハビリテーション）の2名を派遣。受講した4年生の児童は車いす操作や高齢者疑似体験等を通して、高齢者への理解を深めました。



まちなか体操教室

50歳以上の
弘前市民対象

無料

サンタハウス弘前公園では弘前市と連携し、アクティブラジニアが活躍できる街づくりを目指しています。9月22日（火）、境江利子さん（あんよ・せらぴー主宰）を講師にお招きし、楽しい体操教室を開催しました。

いなみや菓子店より寄付

バナナ最中

9月20日（日）、いなみや菓子店（弘前市富田）より、サンタハウス迎賓館にバナナ最中100個が贈られ、弘前豊徳会の工藤常務と入居者様を代表し奈良さんご夫妻が受け取りました。行事が中止となる中、お菓子で敬老の日を楽しんでもらえることとなり、大変嬉しい贈り物となりました。お菓子は全入居者様に配られました。



（後列）工藤雅永常務、稻見茂男店主
（前列）奈良しづ江さん、幸雄さん

稻見店主は「100年以上味を変えていません。地域に愛されたお菓子を味わってください」と敬老の日をお祝いしました。

